



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月7日

上場会社名 新電元工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6844 URL <https://www.shindengen.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 吉憲
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 企画部長 (氏名) 松本 義明 TEL 03-3279-4431
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	69,096	△2.5	1,989	△55.3	2,001	△57.9	1,626	△54.2
2019年3月期第3四半期	70,881	4.4	4,446	△26.5	4,750	△26.2	3,547	△28.4

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,342百万円 (166.1%) 2019年3月期第3四半期 880百万円 (△86.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	157.86	—
2019年3月期第3四半期	344.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	130,227	60,533	46.5
2019年3月期	128,669	59,470	46.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 60,533百万円 2019年3月期 59,470百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	125.00	125.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	125.00	125.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	94,100	△0.6	1,500	△73.4	1,700	△71.6	1,400	△63.9	135.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	10,338,884株	2019年3月期	10,338,884株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	37,084株	2019年3月期	39,387株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	10,301,098株	2019年3月期3Q	10,299,782株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方.....	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産に弱さがみられ、製造業の低迷が続きました。海外においては、地政学リスクや保護主義政策による政治的な混乱など、先行き不透明な状況のなか、世界経済全体としても減速傾向となりました。

当社グループを取り巻く環境は、半導体需要の低迷にくわえ、二輪車市場も多くの地域で伸び悩み、全体としては厳しい状況が続きました。

このようななか、当第3四半期連結累計期間の売上高は69,096百万円（前年同期比2.5%減）、営業利益は1,989百万円（前年同期比55.3%減）、経常利益は2,001百万円（前年同期比57.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,626百万円（前年同期比54.2%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであり、セグメント間の取引については相殺消去して記載しております。

(デバイス事業)

デバイス事業の売上高は23,333百万円（前年同期比10.3%減）、営業損失は2百万円（前年同期は2,517百万円の利益）となりました。

家電市場は、空調機向けが国内を中心に軟調に推移したほか、自動車市場および産業機器市場では、市況低迷が続いた結果、事業全体では減収となりました。損益面においては、原価低減に努めたものの、減収の影響および生産量の減少に伴う稼働率の低下のほか、減価償却費の増加などで減益となりました。

(電装事業)

電装事業の売上高は38,446百万円（前年同期比0.3%減）、営業利益は5,059百万円（前年同期比13.9%減）となりました。

主力の二輪向け製品は、インドネシアで底堅く推移した一方、インドで市況の低迷が続き、ベトナムでも軟調に推移しました。くわえて、為替がアジア通貨に対して円高で推移した結果、事業全体ではわずかに減収となりました。損益面においては、製品構成の変化やアジア通貨安の影響などで減益となりました。

(その他)

その他の売上高は7,316百万円（前年同期比15.6%増）、営業損失は273百万円（前年同期は500百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は130,227百万円（前期末比1,557百万円増）となりました。これは、主に建設仮勘定が増加したことなどによるものであります。

また、負債は69,694百万円（前期末比494百万円増）となりました。これは、主に長期借入金が増加したことなどによるものであります。

純資産は60,533百万円（前期末比1,063百万円増）となり、自己資本比率は46.5%となりました。

以上の結果、1株当たり純資産は5,875円99銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月1日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更ございません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

国際会計基準（IFRS）の適用については、同基準の理解・習得、日本基準とのギャップ分析、導入における影響度調査等の取組みを実施しており、それらの内容を踏まえつつ、国内外の諸情勢を考慮の上、適用の可能性や時期等を検討してまいります。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,505	26,416
受取手形及び売掛金	19,044	18,696
有価証券	7,000	3,000
商品及び製品	8,430	7,767
仕掛品	4,704	4,717
原材料及び貯蔵品	10,624	10,920
その他	4,583	3,974
貸倒引当金	△18	△17
流動資産合計	79,874	75,475
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,094	8,304
機械装置及び運搬具(純額)	8,699	9,485
土地	5,769	5,712
リース資産(純額)	948	1,176
建設仮勘定	2,201	5,489
その他(純額)	1,782	1,627
有形固定資産合計	27,495	31,796
無形固定資産		
ソフトウェア	955	843
リース資産	0	20
その他	553	460
無形固定資産合計	1,509	1,324
投資その他の資産		
投資有価証券	13,673	15,065
繰延税金資産	5,505	5,553
その他	659	1,061
貸倒引当金	△48	△48
投資その他の資産合計	19,789	21,631
固定資産合計	48,795	54,752
資産合計	128,669	130,227

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,283	14,886
短期借入金	5,750	4,625
1年内償還予定の社債	975	1,350
リース債務	280	345
未払法人税等	62	59
賞与引当金	1,111	—
その他	6,668	8,574
流動負債合計	30,131	29,841
固定負債		
社債	6,300	5,225
長期借入金	13,725	16,000
リース債務	745	946
繰延税金負債	128	219
退職給付に係る負債	15,305	14,894
製品保証引当金	2,690	2,381
資産除去債務	141	141
その他	32	44
固定負債合計	39,067	39,853
負債合計	69,199	69,694
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,823	17,823
資本剰余金	7,738	7,738
利益剰余金	35,695	36,034
自己株式	△145	△137
株主資本合計	61,111	61,458
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,719	2,551
為替換算調整勘定	△1,659	△1,960
退職給付に係る調整累計額	△1,702	△1,517
その他の包括利益累計額合計	△1,641	△925
純資産合計	59,470	60,533
負債純資産合計	128,669	130,227

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	70,881	69,096
売上原価	56,158	57,690
売上総利益	14,723	11,405
販売費及び一般管理費	10,277	9,416
営業利益	4,446	1,989
営業外収益		
受取利息	115	102
受取配当金	304	315
持分法による投資利益	352	180
受取ロイヤリティー	22	19
その他	107	95
営業外収益合計	903	712
営業外費用		
支払利息	186	141
為替差損	231	357
その他	180	201
営業外費用合計	598	700
経常利益	4,750	2,001
特別損失		
減損損失	—	12
事業構造改善費用	164	—
特別損失合計	164	12
税金等調整前四半期純利益	4,586	1,989
法人税、住民税及び事業税	791	776
法人税等調整額	248	△413
法人税等合計	1,039	363
四半期純利益	3,547	1,626
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,547	1,626
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,174	832
為替換算調整勘定	△644	△212
退職給付に係る調整額	208	185
持分法適用会社に対する持分相当額	△56	△88
その他の包括利益合計	△2,667	716
四半期包括利益	880	2,342
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	880	2,342
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	デバイス 事業	電装事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	26,006	38,545	64,551	6,329	70,881	—	70,881
セグメント間の内部売上 高又は振替高	4,914	32	4,947	—	4,947	△4,947	—
計	30,921	38,578	69,499	6,329	75,829	△4,947	70,881
セグメント利益又は 損失(△)	2,517	5,874	8,391	△500	7,891	△3,445	4,446

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エネルギーシステム事業及びソレノイド事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△3,445百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	デバイス 事業	電装事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,333	38,446	61,780	7,316	69,096	—	69,096
セグメント間の内部売上 高又は振替高	4,766	2	4,769	—	4,769	△4,769	—
計	28,100	38,448	66,549	7,316	73,866	△4,769	69,096
セグメント利益又は 損失(△)	△2	5,059	5,056	△273	4,782	△2,793	1,989

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エネルギーシステム事業及びソレノイド事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△2,793百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。